弘濟寺かわら版

VOL.27
発行：平成20年1月1日
編集：弘済寺（大黒）玉野千永
弘西寺131　0465(74)1717
http://www.gcocities.jp/kosaimitsuji/

あけまして おめでとうございます

本年もどうぞよろしく、ご愛読の程お願い申し上げます

今年は十二支のトップを飾る子年ですね。一番なのは良いけれど、十二支の昔話の中では、猫にうそをつき、牛の背中に乗ってゴールインするちゃっかりもののねずみ。こんなことを言うと子年の人に怒られそうです。干支のイメージと自分の性格との間に根拠があるわけでもないのに 干支にはとても馴染みがありますよね。

干支というのは陰陽道の五行を十干（甲.乙.丙.…）と十二支（子丑寅…）に分けて組み合わせ.六十を一回りとして月日を当てはめたものです。この中の十二支に動物を当てはめ覚えやすくしたといわれています。

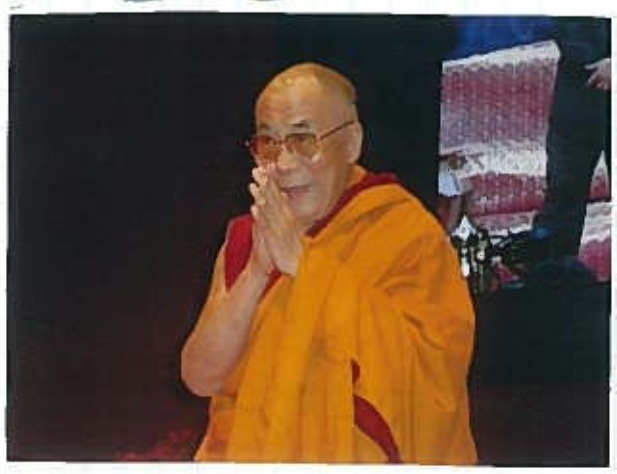
この干支の数え方は日本でも広く根付いていて還暦などもこの陰陽道からきた考え方です。還暦は陽の考えだとすると.逆に陰で考えるのが厄年です。一般的に男性の42才は「死に」に通じ、女子の33才は「散々」に通じるので「大厄」とされ.厄除け祈願を行います。積もり積もった厄や穢れを払って心を引き締めましょう。

弘済寺でもお不動さんのご宝前において護摩をたいて厄除け祈願をしております。（祈祷料 五千円）
お札とお汁粉付き♡

本年の厄除け

	前厄	本厄	後厄
女性	H.3年生 S.52年生 24年生	H.2年生 S51年生 23年生	H 元年生 S.50年生 22年生
男性	S60年生 43年生 24年生	S59年生 42年生 23年生	S.58年生 41年生 22年生

ダライ・ラマ法王講演



少し遅れましたが、昨年十一月二十日、横浜へダライ・ラマ来日講演を聴きに行きました。弘済寺、龍福寺、長福寺の三福寺合同国参企画で、弘済寺からは約20名の参加がありました。一体ダライ・ラマは何語で話すのか？、通訳は？その前にダライ・ラマって？チベットって？と何もわからないので、ここでちょっと解説します。

チベットは中国とインドの間にある、二千年もの長い歴史のある国です。広さは日本の1/20。高度は富士山級。人口は日本の1/20。宗教はラマ教（現在はチベット密教と呼んでいます）を信仰しています。ラマとは「師」のことで、チベットでは「仏.法.僧」に「師」を加え、聖者崇拝して密教の最高指導者（チベット密教の最高指導者）が「ダライ・ラマ14世はインドに七命。チベット教徒は公に信仰できない状況が続いているようです。そんな状況の中でも、来日したダライ・ラマ師は平和を望み一貫して非暴力を唱え続けています。

赤い衣をまとったダライ・ラマ法王。ふんわりとソフィアに腰をかけ、笑顔で話し始めた。なんとチベット語？周りのカメラに笑顔のサービスをする法王。一気に会場は法王の優しい雰囲気に緊張がほぐれた感じ。アメリカ人にもらったサングラスをつけた法王はとてもキャーミング。72才とはとても思えない。チベット語より、英語の方が、わかる人がいるだろうと、全て英語で話し始めた。（通訳がいたのですが、ものすごく、眠くなってしまう位.長い文を訳すので、その辺はちょっと問題ありでしたねえ）

今回の講演は「信ずる心と平和」内容は左記←

現代の抱えている問題、（経済大国でも貧富の差、若者の精神的問題、環境問題等）は全て、人間自身の間違いや無関心、無知が引き起こした問題である。今こそ物質的な価値観（他者に対する思いやり、やさしさ、自分の我情）について学んでいこう。いままでの体験を通して得たものを生かして21世紀をより平和により幸せに生きていこう。そのためには慈悲の心を促進させ、お互い、尊敬し、認め合い、良き資質を伸ばしていくことが大事である。宗教を信じるならば、それがたとえ他宗教であっても、愛と慈悲を育むことは同じである。そしてあるから、他宗教への敬意を払わなければならない。相互理解が必要だ。また、無宗教の人でも、人間はどうあり、誰もが幸せを望み、苦しみは望みません。仏教的には釈尊の教えの「十二支縁起」を実行し菩提心を育んでいこう。

というような内容でしたが、内容よりも、ダライ・ラマ法王に会えた事の方が私の中では大きかったです。難しいことは実践できないので、今自分にできることは、自分自身の健康と、幸せを保つことかな？

講演の後 中華街にある招福門で飲茶の食べ放題の フカヒレ餃子にエビプリ餃子.杏仁豆腐!! いい話を聞いて、美味しい中華を食べて、みんな 大満足の笑顔です（上写真）

※このお店を出た所にパンダ肉まんなるもの発見!! あんまりかわいかったので子ども達にお土産にしました。味も良かったです！

おしえてちょーだい！

みなさんからの質問に大黒がお答えします

Q.賀状に対しての喪中葉書はいつまでが喪中なの？

A.喪の期間は49日までです。
明治七年の太政官令では、
父母……30日
義父母、祖父母……30日
夫……30日
妻、嫡子……20日
と厳密に決まっていたようです。（戦後あやふやになってしまったそうです）
だから、この時期、賀状で悩むかもしれませんが50日を過ぎれば出してもかまわないということです。

大黒のお茶の時間ですよ

かけた情は水に流せ 受けた恩は石に刻め

（真言宗上田の前山寺の石碑より）